

高等部の教育～自分色の花を咲かせよう～

高等部の中庭や、2階のテラスには、マリーゴールドやペゴニア、ペチュニア、サルビアなど、色とりどりのお花が並んでいます。これらは、昨年度より連携いただいている澄川精進川美化緑化の会や、みなみの杜高等支援学校から寄贈いただいたものです。また今年度より、今まで校地内の花壇整備に充てていたPTA会費の一部を、高等部の学習で使うお花に充てていただけることとなりました。職員玄関、高等部玄関、中庭、フェンスには、これらのお花を使って生徒たちが作業学習「みどりプロジェクト」や生活単元学習「フラワースマイル作戦！」で作製したプランターが校舎に彩りを添えています。



生活単元学習

「フラワースマイル作戦！」

先日、授業で生徒より「ひまわりを育てたい」との意見があり、理科学的な学習要素と絡めてひまわりを育てることにしました。土に根をはって発芽し、莖を伝って水や養分を葉に送り、光合成を行って栄養を作り花を咲かせる一連の流れを学習しましたが、その流れは私たちの教育にもたとえることができるのではないかと思います。



運動会応援販売

高等部に来て私は2年目を迎えますが、いつも「高等部教育の果たす役割」について考えています。小中学部で身につけた確かな学力を使って、社会で自己実現を果たすべく、身につけた知識技能を応用できる確かな学力や生きる力を育てなければいけません。小学部段階では基礎的体力をしっかりと育て、知識技能という栄養を吸収し、それぞれが自分らしく芽生え、成長します。中学部段階では更に基礎的体力を向上させ、小学部段階で身につけた知識技能を積み上げ、たくさんの興味関心を育てます。花で言うと芽から莖を伸ばし葉を広げる時期です。さて高等部では？・・・「光合成」が大事です。植物は、光を浴びなければ栄養を作ることができません。この「光」の役割を果たすのが「地域社会の方々とのふれあい」のように思います。フラワースマイル作戦で来校いただいている緑化の会の方々、体育大会のダンス講師としてお世話になっている車いすダンスハーモニーの皆様、運動会応援販売ではPTAおやじの会、作業学習「おもてなし活動」ではPTA役員の皆様、学校間交流学習で連携いただいている近隣の高校生や先生方、高等部祭などの行事に来校し、生徒の活動を支えてくださる方々、校外学習先で出会う方々など、様々な人との関わりの中で、生徒たちは身につけた力を発揮し、足りない力を高等部の学習で補い、身につけていきます。

高等部の教育目標は「一人一人の生徒の自立と社会参加に向けて、卒業後の社会生活に役立つ力を身につけると共に、主体的に判断し、活動できる生徒を育てる」です。小中学部で身につけた基礎的能力を、高等部では、どんな場所でも自分らしく生きるために活用することができるよう、日々の学習に取り組んでいます。

卒業式で、生徒一人一人が自分色の大輪の花を咲かせることができるよう、高等部職員一同、力を合わせ指導に当たっていきます。

（高等部主事 渡辺 晃美）